令和2年9月第１００号

編集責任者 ＡＹ

残暑お見舞い申し上げます。いかがお過ごしでしょうか？
先月は、梅雨が長く続いて、近畿地方は過去３番目に遅い梅雨明けでした。
感染が相次ぐ新型コロナウィルスが拡大期に入り、いつどこで感染してもおかしくない状況になっています。出来る限り３密を避けるように心掛けましょう。この影響で夏祭りや秋祭りも中止になりとても残念です。先月からレジ袋が有料化になりマイバックを持参しています。暦の上では立秋が過ぎて残暑が厳しく蒸し暑い日が続いています。こまめな水分補給と日陰でのこまめな休憩をお願いするとともに強い紫外線による熱中症に対する予防もお願いします。まだこのような厳しい状況が続きますがくれぐれも体調と健康管理に十分気をつけ、乗り切りましょう。

黒豆の手入れに大忙しでした。

６月に植えた黒大豆がすくすくと大きく育ちました。雑草も背丈ぐらいまで伸びてきたので、メンバーはそれぞれ草刈り機とノコギリガマを持って、刈っていきました。照りつける太陽の紫外線で体温が上昇し、蒸し暑くなるほど汗がだらだらとでてきました。しんどくなったら休憩を取り、みんなで役割分担しながら作業を進めました。苗と苗の間に肥料をやりました。これから秋に向かって大きく生育していきます。とても楽しみです。収穫の時期が来ましたら、この新聞でお伝えします。

秋野菜はこんな野菜を植えます

カブ　大根　大豆　あずき　ネギ

ニンニク　里芋　玉ねぎ

あずきと大豆をポットで育てています